

(5月29・30日の予定は緊急事態宣言のため変更されました)

令和3年、岡山は台頭する！
古代日本の中央首都は(吉備国)か！
第二回、歴史定説への叛乱 in 岡山

東京・岡山歴史交流会<2日間>連続シンポジウム

日時:7月10日(土)、11日(日)

(午前10~5時) (午後1~5時)

場所:蔭涼寺:岡山市北区中央町10-28

(臨済宗)JR岡山駅東口、徒歩18分 TEL 086-223-5853

(西川、瓦橋交差点すぐ、岡山市役所より4分)

(一日):40名(先着順)(コロナ対策のためマスク無しの方は入場不可)
(予約無し)

- 会費:一般(一日2400円)、三日連続(4200円)
- (女性の方・81歳以上の方・学生の方 割引します)

<メインテーマ>

- ◎奈良の箸墓古墳の被葬者は岡山(吉備)人か?
- ◎纏向遺跡の築造命令者は吉備の首長(崇神天皇)か?
- ◎造山古墳の被葬者は応神天皇か?
- ◎鬼の城の石敷き(敷石)は鬼の城が天皇の宮の証拠か?
- ◎邪馬台国の中心地は岡山(吉備国)備中?
- ◎京都秦氏とは移住した岡山秦氏の事?

挨拶:古川克行氏

不滅の講師陣:(岡山)出宮徳尚氏 佐藤光範氏 中西厚氏
丸谷憲二氏 高木寛治氏 谷山雅彦氏
岡将男氏 山田良三氏
(東京)木佐敬久氏、平山牧人(呼びかけ人)

主催:同交流シンポジウム実行委員会(東京)

協賛:岡山歴史研究会、歴研(全国歴史研究会)

シンポジウム実行委事務局:〒108-0023 東京都港区芝浦4-8-12-110 平山方
お問い合わせ:(FAX)03-3454-7753 (携帯)080-9654-2272

東京・岡山(吉備国)文献研究会ホームページ: <https://okayamakibi.com/>

2日間 タイムスケジュール

7月10日(土) 10~5時			(造山古墳の被葬者は応神天皇か?)
10:00	進行説明 古川克行氏 挨拶	16:45	終了(翌日説明)
10:25	佐藤光範氏 講演	7月11日(土)1~5時	
11:15	平山牧人 講演	(討論)	鬼の城と大廻りは天皇の宮か?
12:00	(昼食)	13:00	高木寛治氏 (講演)
13:00	山田良三氏 講演	13:50	谷山雅彦氏(紙上講演)
13:50	岡 将男氏 講演	14:40	中西厚氏(講演) 平山牧人 (参加)
14:40	木佐敬久氏 講演		
15:30	出宮徳尚氏 講演		
16:15	(討論) 出宮徳尚氏×平山牧人 (箸墓古墳の被葬者は吉備人?)	15:30	丸谷憲二氏(講演)
		16:20	参加者/講演者自由発言
		16:45	終了

ご協力の皆さん(順不同)

岡山代表:古川克行氏(岡山桃太郎の会事務局長)、黒田晋、知恵氏(岡山県郷土史家)、岡田 博氏(前古代吉備文化財センター)、出宮徳尚氏(岡山城天守閣専門員)、佐藤光範氏(岡山磐座研究家)、高木寛治氏(総社市磐座研究家)、合田憲隆氏(本隆寺住職)、津曲真人氏(熊山研究会)、小藪誠司氏(玉野市)、岡野進氏(熊山研究会会長)、谷山雅彦氏(総社吉備路文化館館長)、中西厚氏(大廻り小廻り研究家)

東京他地域:香川重善氏(善通寺文化財保護協会会員)、河野博氏(三豊市アートで田んぼ主催者)、品川清氏(大阪吉備歴史研究家)、松川忠嗣氏(日本桃太郎の会会長)、岩崎純一氏(吉備巫女神道研究家)、菊池秀夫氏(歴史研究家)、山上智氏(古代宇佐研究家)、川副秀樹氏(東京神社研究家)、木佐敬久氏(元NHK年鑑編集長)

後援:(岡山)秦歴史保存協議会、本隆寺、(東京)先古代史の会、日本の歴史と文化を楽しむ会、岩崎純一学術研究所(IJAI)

テーマ・内容紹介(順不同)

不滅の挨拶

古川 克行氏	おかやま桃太郎の会事務局長	
<p>「岡山桃太郎伝説の生まれたまち おかやま」が日本遺産に認定された。岡山の桃太郎は吉備津彦命。命を祀る吉備津神社は、東は奈良県山添村から西は福岡市まで瀬戸内一円に 25 社ある。さらに御崎神社や良神社など関連神社を加えると約 300 社に上る。大和、出雲、筑紫にまで広がる吉備津彦神社の分布は何を語るのか聞きたい。この吉備津神社の調査が、30 年前東京の平山氏と私を結びつけた。</p>		

不滅の講師陣

出宮 徳尚氏	古代吉備国を語る会会長	吉備の叛乱記録と造山古墳倭国大王陵論
<p>吉備の叛乱については昨年シンポで詳述しているが、その要因は倭国大王陵である造山古墳にあると考える。倭国大王系譜の発展的継承を図って整備制度化された皇統系譜は、大和中心主義による万世一系の神聖な天皇を公理としており、大王権に関わった他の地方勢力や氏族を全く排除してしまった、正史での叛乱は「みかどかたむけんこと」であり、叛乱記録は政局たりえる吉備出自の大王の存在を物語っている。</p>		
中西 厚氏	元岡山放送(株)、郷土史家	絵図で伝わる大廻小廻山城の伝承
<p>草ヶ部の大廻小廻山城は、総社の鬼城と同じく、国の指定史跡に指定されましたが、日本書紀などの史書には記されてなく謎に包まれています。大廻小廻山の麓の草ヶ部村に残された絵図には、古代山城の城壘や水門、そして古代の寺院跡や城戸が描かれています。核家族化の現代、皆さんと共に伝承の大切さを考えてみたいと思います。</p>		
高木 寛治氏	元岡山県内保健所長・精神科医	鬼城山・犬墓山・岩屋山は岩石信仰の聖地
<p>鬼ノ城のある鬼城山、峰続きの犬墓山と岩屋山は岩山で、各々幾つかの磐座が存在する。これらは巨岩の円陣を形成しているように見える。我国には縄文の昔から、岩石信仰ともいえる祭祀が行われてきたが、総社のこの地は、特筆すべき場所ではないか。時を経て、道教伝来や秦氏の到来、仏教と修験道の隆盛、鉱物採取の発展等で、岩石信仰の役割も変化しているが、今後とも大切にすべき聖地である。</p>		
丸谷 憲二氏	岡山歴史研究会 吉備国の語り部の会 世話人	『赤土からの製鉄・備前国の弥生時代の古代製鉄』
<p>赤磐市に赤坂地名が 4 カ所あり語源を調査しました。語源は赤土の坂、つまり赤鉄鉱土の鉱脈と考えました。この仮説が正しいかを実験により確認しました。赤土からの製鉄実験に成功しました。中学校の理科の教科書には製鉄は難しいとあり、鉄の専門書は簡単な製鉄方法を紹介しています。岡山県人は定説ができると思考停止になるようです。考古学の定説への叛乱のわかりやすい事例報告です。</p>		

山田 良三氏	岡山歴史研究会事務局長	古代日本の宗教の中心地は岡山
<p>「古代日本の宗教の中心地は岡山である」とのテーマをいただいた。とある宗教家から「吉備中山が、日本宗教の霊的な中心地である」との話聞いたことはある。実証的証拠にはいまだに出会えてはいないが、三備一作(現在の岡山県及び広島県東部)の宗教史を辿れば、浄土宗の法然、臨済宗の栄西、さらに幕末三大宗教の黒住教及び金光教教祖など、多くの宗教及び宗教人を排出した風土が吉備にあったことは間違いない。</p>		
谷山 雅彦氏	現総社吉備路文化館館長 元 総社市教育委員会文化課長	鬼ノ城の敷石と石敷について
<p>古代山城の「鬼ノ城」では石が多用されている。城壁は土塁と呼ばれる土を突き固めたものが中心であるが、この城壁に沿って敷石が施されているため石が目立つ。「鬼ノ城」では城壁に伴うものを敷石、門道に設けられた石を石敷と区別している。</p> <p>敷石は城壁の内・外に認められ、場内側では数段に施されている場所も確認されている。その状況から明らかに敷石は城壁保護のためのものである。敷石総面積は1万㎡を超える。</p>		
岡 将男氏	楯築サロン代表	古墳時代対応「資治通鑑」翻訳の意味
<p>中国の通史・編年体の「資治通鑑」は90年程前の訳だけで、現代語訳は入手困難。邪馬台国～古墳時代の、魏晉五胡十六国南北朝時代の基礎資料。雄略天皇時代の小説執筆の為に翻訳開始、99巻351年～144巻501年の97万字、年表・現代地名・グーグルマップ連動。ネットで「資治通鑑日本語訳古墳時代対応情報」で公開中。</p>		
佐藤 光範氏	郷土史研究家、岡山県磐座研究家	日本古代史の出発点は吉備から始まる。
<p>弥生時代の倭国最大のお墓は吉備の楯築墳丘墓。その上に置かれていた特殊器台は古墳時代のハニワになる。垂仁天皇の条に『いつまでもお墓から泣き声が聞こえてくるので代わりにハニワを置くことにする』とある。何を意味するのか—乃木大將がそうであった様に昔から『二君に仕えず』という風習がある。主の死の際忠臣はその器台にはいつて亡き主に従ったのだろう。</p>		
木佐 敬久氏	古代史研究家 元『NHK年鑑』編集長	七世紀は吉備王朝の天下
<p>—天の香具山、蜻蛉島、ヤマトは、吉備のシンボルであった—</p> <p>隋書のタリシホコ王は、皇太子に過ぎない聖徳太子ではあり得ず、「チクシより以東は倭(=大倭)に附庸す」とある以上、倭は九州王朝でもない。七世紀は吉備王朝の天下であった。舒明天皇が香具山で詠んだ「海原は 鷗立ち立つうまし国そ あきつ島 ヤマトの国は」は吉備王朝の国見の歌であり、天の香具山、蜻蛉島、ヤマトは吉備王朝のシンボルであった。近畿王朝はそれを模倣したのだ。古代史像のコペルニクス的転回を語る。</p>		
平山 牧人	東京吉備(岡山)文献研究会代表、呼びかけ人	古代吉備岡山の真実は熊襲の陰謀によって封殺されている
<p>メインテーマ解説。●奈良の纏向遺跡と箸墓古墳は吉備の支配下にあった●記紀の編者達は反吉備勢力の熊襲である。最悪なのは最初の吉備津神社創立時の神主加夜氏も熊襲だった●造山古墳の被葬者は応神天皇だ。応神天皇も熊襲出身か? ●鬼ノ城は天皇の宮(天宮)。石敷き(敷石)がそれを証明する●邪馬台国(連合)の中心部は備中●熊山遺構に鑑真和上の骨蔵器が埋められている。吉備真備が工作。そのため以後今日まで真備は抹殺された?</p>		